

# 住民目線で窓口サービスの充実を

**質問** 市民からの苦情や要望を把握し、それらを共有化し、常により良いしくみ作りをしていくべきである。

**市長** 来年は組織を再編する予定であり、特に意識をしながら仕事を進めていきたい。改善すべきことがないか、窓口に確認をし、対応を検討していきたい。

**質問** 一人では足を運べない人も増えてくる。訪問体制の強化や、現場と市役所を画像でつなぐ情報通信技術の活用など、今後より様々な工夫や方策が必要になるのではないか。

**市長** 訪問相談サービスは、県内でも例がないが、検討をしていきたい。

## 6次化と観光の連携を

**質問** 今後、イベントの開催が計画されている。市内の観光施設とも連携をとり、交流人口が増加するよう取り組むべきと考えるが。

**市長** まだ観光部門と話し合える段階になっていない。材料をそろえ、将来



いいざか かずや 飯坂 一也 議員(公明党)

は大きな成果を出したいと考えている。  
**質問** 「食の黄金文化・奥州」の取組みにより、市内の観光施設に、市民も目を向け、足を運ぶべきと思うが考えはどうか。

**市長** 市内には、我々が気付かない宝やわからない価値があると思う。内にも目を向けていくことが大事であると考えてる。



活発な議論を繰り広げる推進チーム

# 地域自治区について地域協議会の意見を聞くべき

**質問** 合併10年に向け市政全般の検証について外部有識者も含め評価委員会等を設置し、市民の意見を聞くべきでは。

**市長** 現時点では外部の評価委員会等の設置は考えていない。

**質問** 地域自治区について地域協議会から意見を聴取すべきだ。なぜ聴取しなかったか。

**市長** 広く市民の意見を聞くことにした。

## 人口減少の特徴を分析せよ

**質問** 市内行政区地域別の人口減少の特徴について分析すべきではないか。

**市長** 地区センター単位の分析の必要性について今後の経過を見て判断する。



いざわ たかし 及川 佐 議員(奥和会)

## LED照明の推進策は

**質問** 奥州市の5自治区・振興会での人口減少はかなり偏っている。短期・中期・長期の対策は。

**市長** 地方版総合戦略と合わせて多方面から意見集約し、年内取りまとめを目指す。

**質問** 『事務事業・公の施設見直し』の街路灯・電気料について補助事業廃止が出されている。一方、市管理の庁舎等では防犯灯・街路灯のLED化推進については不明。今後の総合的政策は。

**市長** 生活環境課でのLED照明の調査、平成28年度中に市環境基本計画の見直しの際、LED照明普及促進を盛り込む。

**質問** 照明の振興会等への補助事業は、合併以降も行政区ごと統一性のないまま行われてきた。支払方式の統一のインセンティブが必要と思うが。

**市長** 今後検討する一つとして考えた



LED化をめざす街路灯